



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字 フォトニュース



いざというときに備える

～赤十字の救援物資～

日本赤十字社愛知県支部では、皆様から寄せられた活動資金をもとに、救護資材の配備や救援物資の備蓄を行なっています。

今回のフォトニュースでは、どのような救護資材・救援物資があるか紹介します。



各市町村に救護資材を配備しています

日本赤十字社愛知県支部では、市町村からの要望をもとに3ヵ年計画で救護資材の配備をしています。令和元年度から令和3年度の3年間では、次のような救護資材を各市町村に配備しています。



プライベート ルーム

周りからの視界を遮ることができ、プライベート空間を作ることができます。仮設診療室や健康相談室、更衣室や授乳室など様々な用途に使用できます。



災害用 簡易トイレ

災害時に水洗トイレが使用できないときに使われる簡易トイレの中に備えています。このほかにも、車いすの方など要配慮者に対応した簡易トイレも配備しています。

ワンタッチ パーティション

すぐに設営できるパーティションです。避難者のパーソナルスペースを確保します。



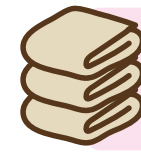
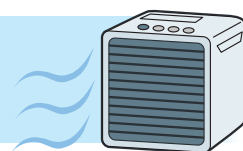
バルーン 投光器

光源をバルーンで覆っているのので、従来の投光器に比べ目に優しい光で全方向周囲をまんべんなく照らすことができます。



このほかにも様々な救護資材を配備しています

発電機・避難所用マット・簡易ベッドといった避難所設営に必要な資材や、スポットクーラーや移動炊飯器など避難生活を支える資材を配備しました。



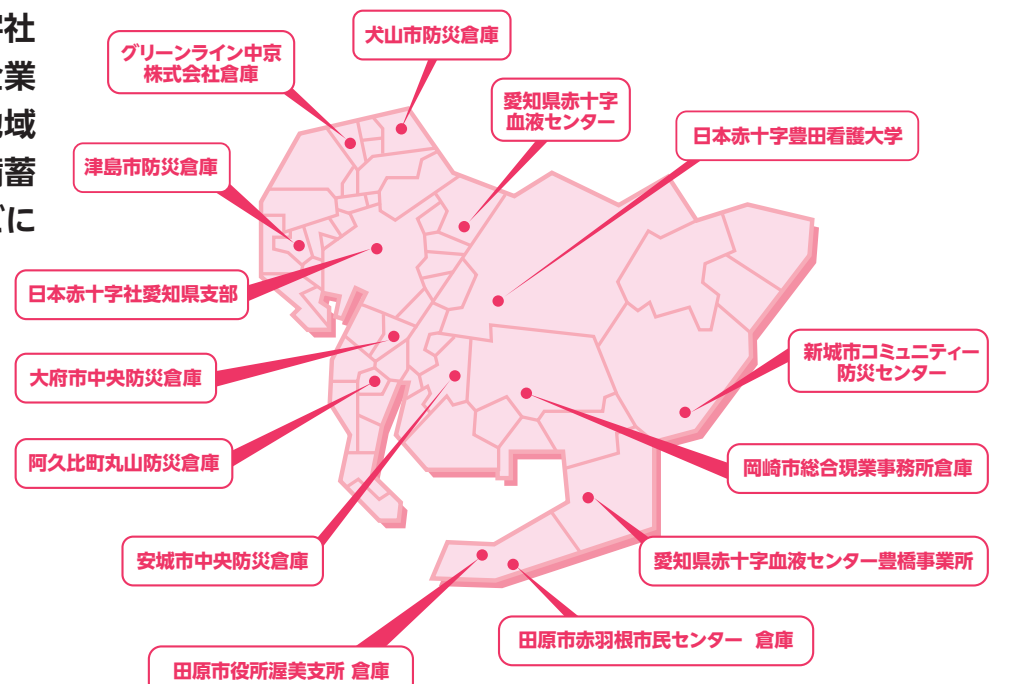
県内各所に救援物資を備蓄しています

各市町村への救護資材の配備に加え、日本赤十字社愛知県支部では県内赤十字施設はもちろん、民間企業や市町村の倉庫などをお借りして、愛知県内の各地域に緊急セット・安眠セット・毛布といった救援物資を備蓄しています。災害時には市町村を通じて避難所などに届けられ、被災された方に配布されます。



安眠セット

避難先で少しでも快適に眠れるよう折りたたみ式のウレタン製マットやアイマスクなどがセットになっています。



緊急セット

情報を得るための携帯ラジオや、マスクやウェットティッシュ、歯ブラシなどの日用品のセットです。



新型コロナウイルスへの備えも

多くの人が集まる避難所では、新型コロナウイルス感染症への対策が欠かせません。日本赤十字社愛知県支部では、避難所での感染対策を支援できるよう消毒液やパーティション、段ボールベッドといった救援物資も備蓄しています。



消毒液



パーティションと段ボールベッド



赤十字事業は皆さまからの活動資金のご協力によって支えられています。

発行元／日本赤十字社愛知県支部 名古屋市東区白壁 1-50 TEL 052-971-1591 発行日／令和3年12月1日

救うを託されている。

公式ウェブサイトは 日赤 あいち で検索



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society